

SC ① 未来のトビラ奨学金申請書

フリガナ	マルヤマ マルコ	生年月日(西暦)		写真 (縦4.5×横3.5cm) 申請時3ヶ月以内 カラー 正面、無帽、無背景 裏に氏名を記入
本人氏名	○山 ○子	2007 年 6 月 1 日		
フリガナ	ナガサキケンマルマルシマルマル			
現住所	〒 850-0000 長崎県〇〇市〇〇1-2-3			
本人携帯電話	××× - ××× - ××× ※携帯電話を持っていない場合は、「なし」と記入してください。			
卒業(予定)学校名	県立 ○〇高等学校	卒業(予定)学校名 学科/コース	普通科 進学コース	
フリガナ	マルマルマルエン	フリガナ	マルカワ マルミ	
施設/里親名	○ ○ ○ 園	児童担当者名	○川 ○美	
施設/里親電話番号	××× - ××× - ×××	担当者 携帯番号	××× - ××× - ×××	
施設/里親E-mail	×××@×××.×××.××	担当者 E-mail	×××@×××.×××.××	

貴財団の定める「奨学生規程」と「フ
高認資格で進学した場合はその旨および最終
在籍校名と学年を記入してください。

私が奨学生に採用された際には「奨学生の義務」を遵守することを誓約し、
上記のとおり未来のトビラ奨学金に必要な書類一式を添えて申請いたします。

記入日

2025 年 9 月 10 日

申請者本人署名(自署)

申請人本人が自筆で署名してください。
捺印は不要です。

上記申請者が未来のトビラ奨学金の対象者であることを認め申請します。

里親・ファミリーホームからの申請の場合は、児童相談所所長の署名をお願いします。
※児童養護施設からの申請の場合は必要ありません。

記入日

2025 年 9 月 11 日

施設名/児童相談所名
(記名可)

施設長名/所長署名
(自署)

施設長/所長が自筆で署名してください。
捺印は不要です。

記入例

SC ②

志望校調査書

第一志望 学校名	〇〇大学	学部・学科	〇〇学部 〇〇学科
修学期間	2026年 4月から 4年間	所在地	東京都 〇〇区
合格発表日	3月 5日	受験方式	一般 <small>※一般、推薦等を記入</small>
志望動機			
小・中・高の教員免許だけでなく、幼稚園教員、保育士の資格取得も可能であり、幅広い選択肢をもてる大学であるため。			

第二志望 学校名	〇〇大学	学部・学科	〇〇学部 〇〇学科
修学期間	2026年 4月から 4年間	所在地	長崎県 長崎市
合格発表日	2月 26日	受験方式	一般 <small>※一般、推薦等を記入</small>
志望動機			
施設の先生が同校同学部の出身でその勧めを受けて志望しました。			

第三志望 学校名		学部・学科	
修学期間	2026年	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: blue;"> 本調査書に記入した志望校以外への進学は、 奨学金の対象にはなりませんので、しっかり 検討して記入してください </div>	
合格発表日			
志望動機			

将来の希望進路・職種	<small>※現時点での希望であり、卒業後の進路を強制するものではありません</small>
子どもが好きなので教職を目指しています。	

自己アピールしたいことを記入してください
<p>※ 高卒認定資格で進学する場合及び高等学校等を中途退学している場合は、その理由・経緯も記入してください。</p>

児童と施設・里親の方でしっかりと話し合い資金計画を立ててください。

SC ③ 初年度資金計画書(第一志望校)

志望校別に記入してください。

(1) 進学後の住居予定を選択して下さい。(レ点をつけてください)

1人暮らし 学生寮 親元 兄弟・親戚宅 (続柄:)

その他 友人と共同で2Kのアパートを借りて一緒に住む予定です。

「その他」の場合は、具体的に書いてください。

(2) 進学から1年間に必要と考えられる金額を記入してください。

内容	金額(年額)
入学金・授業料・実習費・教材費等の学校諸費 ※授業料等の減免を受ける前の総額	130 万円
家賃 月額 (50,000)円×12か月、敷金、礼金等	70 万円
食費・水道光熱費(電気、ガス、水道)	50 万円
通信費 (携帯電話、インターネット等)	15 万円
趣味・部活サークル・友人との交際費	30 万円
その他 (家電購入費)	15 万円
その他 (雑費)	10 万円
合計	320 万円

1万円未満は切り捨てて記入してください。

(3) 必要なお金をどのように確保するか予定を記入してください。

内容		当財団に採用された場合の受給予定	金額(年額)
授業料等減免	進学先による入学金の減免予定額		26 万円
	進学先による授業料の減免予定額		70 万円
奨学金等	松園尚己記念財団		100 万円
	日本学生支援機構による給付型奨学金		91 万円
	日本学生支援機構 一種 (0 万円)	継続 / 辞退 / 減額 (万円)	0 万円
	日本学生支援機構 二種 (96 万円)	継続 / 辞退 / 減額 (84 万円)	12 万円
	〇〇〇奨学金 (12万円)	継続 / 辞退 / 減額 (万円)	0 万円
	〇〇大学特別推薦 奨学金 (20万円)	継続 / 辞退 / 減額 (万円)	20 万円
その他	アルバイト		23 万円
	家族や親戚からの仕送り・学費の援助		0 万円
			万円
			万円
合計			342 万円

本欄は申請時においておおよその見当を伺うものであり奨学生内定後に資金内容(他機関での併願や併給、学費の減免など)に変更が生じた場合でも内定取り消しや当財団の奨学金が減額されることは一切ありません。

(4) 高等教育の修学支援制度(日本学生支援機構の給付型奨学金・授業料等の減免)について記入してください。

① 日本学生支援機構に【 予約採用を申請済 ・ 申請予定なし ・ 入学後に申請予定 】

② 申請予定なし又は入学後に申請予定の場合はその理由

(4)は第一志望と同様であれば、第二・第三志望の計画書では未記入で構いません。

本書はパソコンで入力することも可能です。
ウェブサイトより書式フォーマット(xlsx形式)をダウンロードしてご利用ください。

SC ④ 児童についての所見書

措置年月日	西暦	2012	年	5	月	10	日
措置理由	実母による虐待						

1.児童の生い立ち

- ・ 出生から措置に至るまでの状況
- ・ 親族や縁者(父母やきょうだい、祖父母、叔父叔母など)の構成や関係性などをできるだけ詳細にご記入ください(わかる範囲で構いません)

児童の個人名は使用せず「本児童」と記載してください。

2.児童の現況

- ・ 措置後から現在までの生活状況
- ・ 親族や縁者との交流状況
- ・ 児童の長所や短所と見受けられるところ
- ・ 進学後に予見されること、心配されていること

児童の個人名は使用せず「本児童」と記載してください。

記入例

SC ⑥

推薦書

本書はパソコンで入力することも可能です。
ウェブサイトより書式フォーマット(xlsx形式)をダウンロードしてご利用ください。

公益財団法人 松園尚己記念財団 御中

生徒名	○山 ○子	高校名	長崎県立 ○○高等学校
推薦者名	○本 ○○	生徒との関係	高校3年時の担任

被推薦者である生徒の個人名は使用せず「本生徒」と記載してください。

上記の生徒は、貴財団の奨学金を受けるにふさわしい者であることを認め推薦します。

記入日

学校長名

学校長の氏名は記名で構いません。
職印は校長印を押印してください。

2025 年 9 月 9 日

職
印